

セーフコミュニティこうか vol.15

セーフコミュニティ事前審査の実施について

本市は、平成24年7月の取り組み開始宣言以降、市民や関係機関などの協働のもと、外傷(事故やけが)を効果的に予防し、地域の安全性を向上させる世界基準の取り組み「セーフコミュニティ」の認証取得を目指し取り組みを進めてきました。

そこで、これまでのセーフコミュニティ活動について中間報告を行い、海外の審査員から今後の活動展開に向けて指導助言をいただく機会として、5月22日・23日に「セーフコミュニティ事前審査」を受けました。

より多くの皆さんにセーフコミュニティへの関心を深めていただけるよう、事前審査は一般公開していますので、ぜひ会場へお越しください。

■日	■時	■会	■主	■審
5月22日(木)	9:15 ~ 9:45	全体説明(①)	外傷サーベイランス委員会の報告(①)	自殺対策委員会の報告(②)
5月23日(金)	9:15 ~ 10:00	子どもの安全対策委員会の報告(②)	災害対策委員会の報告(②)	全体講評(①)

※上記日程は、審査の都合上、変更になる場合があります。

危機管理課 セーフコミュニティ推進室
☎ 65-0665 / ☎ 63-4619

水口岡山城は、天正13年(1585)に豊臣秀吉の命を受けた中村氏によって築城された山城です。教育委員会では昨年10月から本年3月まで第二次発掘調査を実施しました。平成24年度に実施した第一次発掘調査では大手の枡形虎口などで意図的に崩された石垣を確認したことにより、これまでの想定よりも石垣が多層化されていた可能性が高まりました。その調査成果を受け、平成25年度は主郭部(通称本丸)東端部の南側斜面を調査対象としました。

調査の結果、調査箇所の周辺は斜面を上段と下段の二段構造とし、上段は高石垣、下段は腰巻石垣(斜面の裾部分のみの低い石垣)によって構築し、上段と下段で石垣の築き方を使い分けていたことが分かりました。



▲破城によって崩された石垣

問い合わせ
歴史文化財課
☎ 86-8026 / ☎ 86-8216

その際に石垣も崩されたのでしよう。調査成果については、3月9日に現地説明会を実施し、市民を中心に210人の方に参加いただきました。水口岡山城跡の発掘調査は今後も継続して実施し、今年は主郭部の調査に着手します。

水口岡山城跡第二次発掘調査

甲賀の文化財

春のおもてなし

●信楽地域市民センター



▲登り窯を見学する観光客

信楽地域は、古い佇まいの町中に点在する窯元、入り組んだ小道、無造作に置かれた陶器、登り窯や煙突など、焼きものの町ならではの風景がたくさんあります。4月11日から13日に、「ぶらり窯めぐり」が開催されました。昨年行われた信楽まちなか芸術祭で出迎えた表情豊かなたぬきたちが、今年もあちこちで、散策めぐりに訪れた人々を楽しませてくれました。今も、いろいろな表情のたぬきに会えることができます。また、4月5日から5月11日には、「春の信楽・アートな歩き方2014」が、若葉鮮やかな信楽で開催されています。ギャラリーやクラフトショップなどが、特別なおもてなしをされます。



▶みんな仲良くあそぼうね

地域の方々から譲り受けた遊具を使って自由に遊んだり、たくさんのお友達と集団で遊ぶ体験を広げるほか、お母さん同士も困ったことや楽しかったことなどを話しながら、情報交換やリフレッシュの場として、地域を限定せず広く市内からも参加されています。開設されている「のじりちびっこ広場」では、親子が心おきなく集まり、みんなで子育てすることによって、未来を担う子どもたちが健やかで豊かに育ってくれることを期待されています。

N

地域のシンボル古城山をきれいに

●水口地域市民センター

水口宿をよくなる会・一般社団法人水口岡山城の会・みなくち自治振興会の3団体協働による古城山の清掃活動が4月10日に実施されました。

「地域のシンボル古城山を昔のように気軽に登れる山に戻し、幅広い世代が交流できるフィールドに」を合言葉に、約30人の参加者が草刈りやゴミ拾いに汗を流されました。



▲古城山頂の清掃活動

地域市民センター

東西南北

「行ってきます」徒歩通学が可能に

●山内地域市民センター



▲整備された歩道を安全に通学

4月上旬、「おはようございます」と元気な声。猪鼻から川西地先までの区間、県道鮎河猪鼻線は落石や車の交通量増加などの危険があったため、今まで山内小学校へ通う猪鼻地先の子供たちはバスを利用していました。しかし3月末、地域の要望が実を結び、県道に歩道と落石防護柵が整備され、徒歩で通学することができるようになりました。今後、にぎやかに登下校する子どもたちの声が、地域に届くことでしょう。

「のじりちびっこ広場」で楽しい子育て

●甲南中部地域市民センター

毎月第4水曜日の午前中、未就学園児とその保護者や子育てに興味のある方を対象に、「のじりちびっこ広場」が野尻区公民館で開設されています。

地域の方々から譲り受けた遊具を使って自由に遊んだり、たくさんのお友達と集団で遊ぶ体験を広げるほか、お母さん同士も困ったことや楽しかったことなどを話しながら、情報交換やリフレッシュの場として、地域を限定せず広く市内からも参加されています。開設されている「のじりちびっこ広場」では、親子が心おきなく集まり、みんなで子育てすることによって、未来を担う子どもたちが健やかで豊かに育ってくれることを期待されています。

S